

古川高等学校

校訓 質実剛健 学問尊重 自主自律



1 基本データ

創立：明治30年
課程・学科：全日制課程・普通科
生徒数：717名
所在地：〒989-6155
大崎市古川南町二丁目3番17
TEL：0229-22-3034
FAX：0229-23-4621

ホームページアドレス：
<http://www.furuko.sakura.ne.jp>
電子メールアドレス：
chief@furuko.myswan.ne.jp
主な交通機関
JR東北新幹線・陸羽東線 古川駅下車 徒歩15分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

「古高の歴史に新たな1ページを刻む」

互いに個性を尊重し切磋琢磨する古高生
学習・部活動・学校行事に自主的に取り組む古高生
高い志をもち意欲的に取り組む古高生

(3) 教育方針

清潔にして健全な品性と
学業を尊重する気風とを養
い、自主自律の精神を持っ
て自発的に行動できるよう
な豊かな人間を育成するた
めに、以下の3項目を教育
目標に掲げています。

- 1 健全な心身の育成
- 2 真理の探究
- 3 主体性の確立

(4) 教育課程の特色

授業は1時限45分7時限で行っています。

- (1) 1 学年は共通履修制を原則として、特に国語・数学・英語の3教科には十分な時間をかけて学習できるように配慮しています。
- (2) 2 学年では、選択した科目に応じて文系・理系クラスでの授業を展開します。1 学年で学習した内容を更に発展応用させ、安定した学力の定着を図ります。
- (3) 3 学年では、多様な進路希望や、多彩な大学入学選抜方法等のもとで、一人一人にきめ細かく対応できるよう、選択科目を開講しています。
- (4) 授業は、夏季冬季の長期休業を短縮して授業日数を増やし、基礎基本の理解から、重要事項の定着にまで丁寧に、系統的に進めています。1・2 年全員を対象に「蛭雪講座」と呼ばれる講演会を年間6 回程度開講しています。3 年次においては、年間を通じて課外講習(0, 8 時限)を行い、学力伸長と実力の養成に努めています。

《授業時程》

- | | |
|---|-------------------|
| 1 | 8 : 45 ~ 9 : 30 |
| 2 | 9 : 40 ~ 10 : 25 |
| 3 | 10 : 35 ~ 11 : 20 |
| 4 | 11 : 30 ~ 12 : 15 |
| | 昼休み |
| 5 | 13 : 00 ~ 13 : 45 |
| 6 | 13 : 55 ~ 14 : 40 |
| 7 | 14 : 50 ~ 15 : 35 |

(5) 行事・生徒会活動・部活動

生徒の9割以上が大学進学を目標としながらも、学業面の成長に加えて、調和のとれた人間性の育成を目指しており、部活動や生徒会活動はたいへん活発です。また、企画や運営においても生徒の自主性や意見が尊重されており、一人一人が自分のやりたいことや個性を發揮できる自由で伸び伸

びとした校風です。

主な行事としては、対築館高校定期戦(4月)、船形山へのブナの森登山(5月)、古高祭(7月)、体育祭(8月)などがあります。

＜平成29年度の主な成績＞

運動部、文化部とも熱心に活動しており、各種大会で優秀な成績を収めています。

部活動《2017年度の主な記録》

陸上/U-18 日本陸上競技選手権大会

女子400mH 6位

東北高校新人大会

女子400m3位 女子400mH1位

ソフトボール/ 県新人大会 優勝

東北新人大会 優勝

山岳/県総体 男子1位 東北大会及びイ

ンターハイ出場 女子3位(合同チーム)

県新人大会 男子6位入賞 女子2位(合同チーム)

ソフトテニス/県総体 男子団体ベスト4

男子個人 ベスト8 インターハイ出場

剣道/ 男子個人 第3位

吹奏楽部/ 全日本吹奏楽コンクール 宮

城県大会 銀賞

合唱部/宮城県合唱アンサンブルコンテ

スト 金賞

NHK全国学校音楽コンクール宮城県コ

ンクール 銀賞(第4位)

文芸部/全国高等学校文芸コンクール 短

歌部門 優良賞

総合化学部/化学班 全国高等学校総合文

化祭 自然科学部門研究発表化学部門出

場

囲碁・将棋部/全国高等学校将棋選手権宮城

県予選 女子個人4位 全国大会出場

弁論(有志)/全国高等学校総合文化祭弁論

部門 優秀賞(4位)

○第59回 対築館高校定期戦

古川高校：5勝6敗(通算40勝16敗3分)

(6) 卒業生の進路状況

進路一覧

(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	H29	H28	H27
国公立大学	63	67	87
国公立短大	1	3	2
私立大学	109	112	99
私立短大	3	3	2
専各学校	16	16	13
就職	8	6	5
その他	33	27	31
卒業生計	233	234	239

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

明治30年に宮城県尋常中学校志田郡立分校として創立されて以来、第三中学、古川中学を経て古川高校となり、平成29年に創立120周年を迎えました。創立以来、大崎地方の教育・文化の中心として有為な人材を世に送り出し、名実共に「仙北の雄」と称せられる歴史と伝統を誇っています。

自由闊達な校風で、校章の由来となっている「蛭雪の功」の故事に倣って生徒は日夜、「質実剛健」「学問尊重」「自主自律」の校訓の下で文武両道に励んでいます。

校舎の全面耐震工事が完了し、図書館、研修室には冷暖房も完備され明るく快適な環境で学習できます。また、第二体育館、新体育館が新築され、創立100周年記念時には凌雲文化センターが、平成25年度にはスクールカラーを基調とした南校舎(普通教室棟)が新築されました。

学校敷地は、陸羽東線および東北新幹線古川駅から徒歩約15分の交通至便の市内中心部にあり、心和ませる桜の古木や、歴史と伝統をしのばせるヒマラヤ杉、ケヤキ等の大樹に囲まれた閑静な勉強環境です。

(2) 設置学科等

(過去3年間の前後期選抜別の出願者数・合格者数)

＜前期選抜＞

		H30	H29	H28
普通科	出願者数	198	211	197
	合格者数	72	72	72

＜後期選抜＞

		H30	H29	H28
普通科	出願者数	197	192	196
	合格者数	168	168	168

主な進路先（平成30年3月卒業生）

（ ）内は人数 （1）は省略

<国公立大学>

北海道教育大、東北大(4)、岩手大(8)、宮城教育大(8)、山形大(6)、弘前大(4)、秋田大(3)、福島大(3)、茨城大、筑波、埼玉大(2)、千葉大、東京学芸大(2)、新潟大(2)、上越教育

（1）募集定員

普通科 男女240名

（2）前期選抜について

イ 学科別の募集割合等

普通科 定員の30%以内（72名以内）

ロ 出願できる条件

本校への入学を強く志望し、将来の夢の実現に向けて、本校入学後も意欲的に学習活動に取り組むとともに、生活面でも他の模範となることができる者で、次の1の条件を満たし、かつ2～4のいずれかの1つ以上の条件に該当していることを自己アピールできる者

- 1 学業成績が特に優れている者
- 2 生徒会活動、委員会活動、学校行事等で、リーダーシップを発揮して活動した実績を持つ者
- 3 文化的・体育的活動等で、県レベル以上の大会において顕著な成績を残した者
- 4 社会活動・ボランティア活動において、優れた実績を収めた者

ハ 学力検査

・国語、数学、英語 各100点

ニ 学校独自検査

・作文（配点75点）時間40分

自己理解、問題意識、思考力、表現力等を見ます。

※ 前期選抜は、600点満点で合格判断をします。

内訳は、調査書点225点、学力点300点、学校独自検査75点です。調査点の内訳は次の通りです。

（3年間の3教科〔国・数・英〕の評定値の合計）＋
2×（3年間の3教科以外の評定値の合計）

（3）後期選抜について

イ 学科別募集人数

普通科 168名（予定）

ロ 面接・実技の有無 なし

ハ 傾斜配点の有無 なし

ニ 調査書点と学力検査点の比重 3：7

（4）平成30年度転編入学試験について

日程	対象学年	試験科目等
平成30年4月10日	全学年	国・数・英・面接
平成30年12月10日	1・2年	国・数・英・面接
平成31年3月18日	新2・3年	国・数・英・面接

大、釧路公立大、青森県立保健大、岩手県立大(2)、宮城大(5)、秋田県立大(3)、高崎経済大、前橋工科大、富山県立大、長野大

<私立大学>（合格者数）

東北学院大(75)、東北工業大(13)、東北福祉大(17)、東北医科薬科大(4)、宮城学院女子大(22)、仙台白百合女子大(5)、尚絅大(7)、

国際医療福祉大(6)、獨協大(2)、文教大(6)、神田外語大(5)、青山学院大(3)、北里大(3)、國學院大(2)、駒沢大(5)、専修大(2)、中央大(2)、東京農大(3)、東洋大(6)、日本大(3)、法政大(4)、明治大(2)、早稲田大、神奈川大(4)、同志社大 他

3 入試情報



我が校のPRポイント

「古高の歴史に新たな1ページを刻む」のスローガンと、「高い志のもと、文武両道に努め、主体的に自己実現を目指す」というスクールアイデンティティー（S I）を掲げ、全体の約3割が国公立大学に合格。上昇気流の古高は、グレードアップしています！

古高は、①社会貢献できる人間の育成を目指す学校です。②勉強にも部活動にも全力で取り組み、人間的成長と現役での進路希望の達成を目指す学校です。③県内有数の進学校です。今春、東北大学4名をはじめ、岩手大学8名、宮城教育大学8名、山形大学6名、東京学芸大学2名、新潟大学2名など66名が現役で国公立大学に合格しました。また、昨春の卒業生を加えると国公立大学に79名が合格しています。

学習面では、①「自学自習」できる生徒の育成を目指します。②授業第一主義（毎日45分7コマで勝負！）です。③朝自習、週末課題、堂雪講座、土曜講習、課外講習等で授業を深化させます。

3大行事として、①対築館高校定期戦（4月）②古高祭（7月）③体育祭（8月）があります。そのほか、1年生は、船形山登山（5月）、2年生は、修学旅行（12月）があります。

古高は夢を実現するために努力できる、志ある元気な中学生の皆さんの入学を待っています。